# 安全に使用いただくために、使用前にこの取扱説明書を 必ずお読みください。

#### はじめに

この度は、ケイセイグループの製品をご購入頂きありがとうございます。**Refort**™は、病院、看護、その他のヘルスケアで使用するために、特別にデザインされた高品質なシャワーストレッチャーです。ご質問、操作方法、メンテナンスなどご質問がございましたら、弊社もしくはご購入された販売元までご連絡下さい。

## 表 示

**警告** 機器の破損もしくは怪我をする恐れがあります。

注意 機器が故障する原因となります。

**重要** 使用の際に知っておく必要のある情報です。

TIPS 本機器の操作を容易にするポイントが記載されています。

### 使用目的

本器は、衛生管理を支援するための機器であり、患者は寝たままの状態で、ベッドサイドからシャワー室などへ移動することができます。 患者はシャワー室などで寝たままの状態で、体を洗う、沐浴をするなど体を清潔にすることができます。また、ベッド面は水などで洗い流すことができる防水仕様であり、汚れた服やドレッシング材の着脱操作も衛生的に管理することができます。

#### 患者について…

対象とする患者の使用について、以下の基準を推奨します。使用者は以下の基準を理解の上、各患者に該当するかを判断し使用するようにしてください。

- 基本的には、自発的な動作ができない患者、動作にサポートが必要な患者に使用してください。
- 安全な使用のため、以下の許容値内でご使用ください。

許容患者体重 : 200 kg患者身長 : 120 cm以上

## 安全にお使いいただくために…

警告 患者を残して<u>本器から離れない</u>でください(怪我の原因)

**警告 サイドレールのロック**を確認してください(落下の原因)

警告 比率を超えた傾斜のある<u>斜面などで使用しない</u>でください

警告 全て<u>使用時、ブレーキロック</u>を確認してください (落下、転倒の原因)

本器の**両端エリア(頭側、足側)に座らないで**ください (機器の転倒、患者の落下の原因)

主意 使用の際、決して**鋭利なものを使用しないで**ください (マットレス等、機器破損の原因)

## 準 備

#### 初めて使用する時の準備【8STEPS】

- 1. 輸送による機器損傷がないことを目視で確認
- 2. 全てのパーツがあることを確認(取扱説明書と比較して)
- 3. 取扱説明書を読む
- 4. 各機能が正常に作動することを確認 (「手入れと保全」参照)
- 5. 清掃、除菌を行う(「清掃」参照)
- 6. 本器の乾燥場所を準備(風通しがよく、陰干しできる場所)
- 7. いつでも参照できる取扱説明書の場所を指定
- 8. 患者の緊急時に対する救助プランを確認 (手段、導線、必要品)

## 2回目以降の使用前準備【4STEPS】

- 1. パーツがあることを確認
- 2. 機器に損傷がないか確認する (特にマットレス部の傷、裂け)
- 3. もし、損傷や異常がある場合、使用しない
- 4. 警告使用前も清拭、除菌(交差感染リスクを下げる)

## 手入れと保全

マットレスの摩耗や裂けが発生する可能性があります。使用者は以下に推奨するメンテナンスもしくは同等の管理を実施してください。

#### 機器メンテナンススケジュール:

作業/確認	毎回	週1
清掃/除菌	✓	
外観異常チェック		✓
作動部や固定/取付部のチェック		✓
各機能チェック		✓
キャスターの取付、動作チェック		✓
マットレスの損傷、摩耗、裂けチェック		✓

- ※ 使用頻度に応じて回数を増やすことが望ましい場合があります。
- ※ 警告 本製品以外の部品の使用、改造、誤使用しないこと(ケガの原因)

## 清掃

#### 「本体」

柔らかい布を使い全体を清拭してください。

「マットレス」

中性洗剤を含ませた柔らかい布でマットレス表面を洗浄し、水もしくはお湯(60°C以下)で洗剤が残らないように洗い流してください。 ※除菌が必要な場合は、次亜塩素酸水溶液を含ませた布で拭き上げてください。

#### 「キャスター」

水で石鹸や毛髪などを洗い流し、拭き上げてください。付着すると制動が悪くなります。

#### 外観チェック

本体にひび、割れ、変形、破損などがないことを目視で確認マットレスに裂け、摩耗がないことを目視で確認ドレンホースの破損や変形、穴などがないことを目視で確認全体に腐食がないことを目視で確認

破損などが確認された場合は販売元か弊社担当に連絡してください。

## 作動部チェック

サイドレールの両端にある4つのねじが機能していることを確認 昇降機 (X型の支柱) にゆるみや変形がなく、スムーズな作動を確認

#### 各機能チェック

チルト機能の作動確認

昇降機構の作動確認

ブレーキ、ステアロックの機能確認(特にブレーキが効くこと)

#### <u>キャスターの取付き、動作チェック</u>

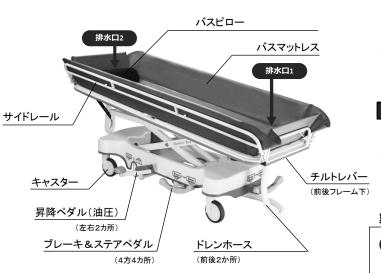
ーー ゆるみなく固定されていることを確認 移動性、回転性、ブレーキ性を作動確認

## トラブルシューティング

以下によくある質問と対応を一覧します。その他の状態を認めた場合は、状態を確認し、速やかに販売元もしくは弊社までご連絡ください。 安全のため、問題が生じた後は、本器の使用をお控えください。

問題	対策
サイドレールが ロックされない	1. 患者を降ろし、目視で状態を確認してくだ さい。 2. 原因が明確になるまで使用をしないでくだ さい。 3. 販売元もしくは弊社までご連絡ください。
移動時、操作が重たい	1. ブレーキ/ステアペダルの位置を確認してください。(Free:水平位置) 2. 患者を降ろし、キャスターの状態、動作を確認して下さい。 3. 販売元もしくは弊社までご連絡ください。
昇降時、低いポ ジションのまま 高くならない。	低いポジションは安全な位置状態ですが、昇 圧装置に異常がある場合があります。販売元 もしくは弊社までご連絡ください。

## 各部名称



## 各機能の操作方法

Functions:機能

#### ブレーキ&ステア 4面全てに設置されたペダルを踏んで操作



ブレーキ(Red)ペダル ベダルを踏むと本器を固定できます。

ステア (Green) ペダル ペダルを踏むと本機は直進のみに制動されます。

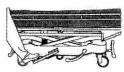
フリー

ペダル水平状態で自由に本器を移動できます。

左右側面のペダルで操作



リフトアップペダル 繰返し踏むと上昇します。



リフトダウンペダル ペダルを長く踏み続けることで降下します。

## 前後フレーム下のレバーで操作



チルト レバーを引きロックを外した後、フレームを 持ち上げるもしくは持ち下げる

※ 排水を行う際に排水効率を上げます ※バスタブに患者と水がある状態では使用しない でください

#### 付属品

本体 1台 バスピロー 1個 取扱説明書 1 冊

FAX 03-3816-1629

バスピロー

## お問い合わせ先(製造販売元)

札幌 sc

仙台 sc

東京 SC

大阪 sc

九州 sc

本

### ケイセイ医科工業株式会社 KEISEI **23**(03)3816-2811

**23**(011)374-8901 FAX 011-374-8904 **\$**(022)724-7647 FAX 022-724-7658 **23**(03)3816-0311 FAX 03-3816-2941 **23**(06)4801-8170 FAX 06-4801-8172 **☎**(092)473-0395 FAX 092-473-5448 〒113-0033 東京都文京区本郷3-19-6 〒060-0807 札幌市北区北七条西4-8-3 北口ヨシヤビル4F

〒980-0014 仙台市青葉区本町2-1-7 本町奥田ビル6F 〒113-0033 東京都文京区本郷3-19-6 〒530-0044 大阪市北区東天満1-9-10 大阪塗料ビル5F 〒812-0011 福岡市博多区博多駅東3-11-14アバンダント90 303

乾燥モード 側面のマットレス下を持ち上げる

1. サイドレールを下げる 2. マットレス下のプラスチック板を 跳ね上げる

# バスタブ or ストレッチャー (2 Mode)



倒し方

- 1. 上側に持ち上げる
- 2. 内側に押し傾ける (ロック解除)
- 3. 上側に持ち上げる
- 4. サイドレールを下方に回転させ フレーム下側まで倒しこむ

# 製品仕様 (シャワートロ<u>ーリーリフォート SRF1)</u>

#### 本体寸法

Length : 1950 mm

Width : 800 mm (サイドレール立)、670 mm (倒した場合) Height : 540 - 850 mm (マットレス底基準) + 槽高: 220 mm

※ 水深:130 mm (推奨値)

## マットレスサイズ (底面寸法)

: 1750 mm Length ※クッション部測定長さ

: 540 mm

## 本体重量

Width

Weight : 85 kg

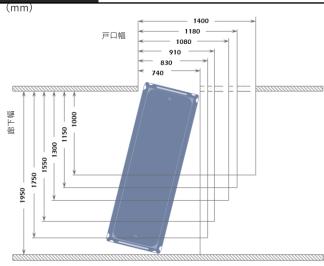
### 許容最大重量

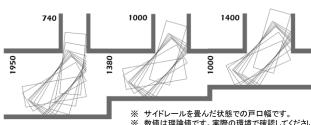
Max. weight: 200 kg

#### マットレス使用温度

Temp. :+10°C ~ +60°C

#### 戸口周り取り回し 廊下幅と戸口幅の最低限必要な幅





※ 数値は理論値です。実際の環境で確認してください。